

1	<p>永野講師の講演は知恵を絞りわかりやすい工夫をして被災者を支援する工夫が一杯で大変参考になりました。災害時は専門性のある建築士や弁護士の方だけでなく、市民活動組織も連携して色々な取り組みを実施して被災者を助けることができれば良いと思います。相模原市で発生した土砂災害の時に市に提案して相談事業をボランティアで行った神奈川地盤品質判定士会の立花支部長などにもお知らせして今回のセミナーに参加していただければ良かったと思いました。色々な分野のメンバーがつながることができると思います。</p>
2	<p>建築士会連合会災害対策委員会で、事前防災対応指針の作成に取り組んでいるので、作成上有益な情報を得ることができた。講師の永野弁護士の災害支援に取り組む姿勢に深い感銘を受けた。我々への教訓として「建築士」という資格のバリアを設けず、専門外のことに対しても積極的に学び、被災者をサポートすることを最終ゴールにおいて、活動することの重要性を認識できた。</p>
3	<p>被災地に赴き、被災者に寄り添う時の真の心構えや姿勢を思い知らされました。災害時に速やかに繋がり連絡のとれるメーリングリストや協定、訓練などの重要性を痛感しました。</p> <p>関係性を良好にするためにアプローチの仕方も工夫して、行政、士業の方々、様々なNPO、ボランティア、地域の方々と有効に繋がり連携する努力を継続する必要があること、楽しみながら継続し続けることなど大切さを伺いながら、永井先生の情熱とやさしさを感じました。</p> <p>何よりも、私たちは、被災者が少しでも希望がもてるように、災害時に動ける『親戚な親戚のおじさん、おばちゃん、お兄さんお姉さん』として寄り添いたいと思いました。</p> <p>第2弾をぜひ、よろしくお願いいたします。</p>
4	<p>永野先生、大変に貴重なお話ありがとうございました。また、神奈川県建築士会の関係者の皆様大変にご苦労様でした。非常に参考になりました。</p>
5	<p>災害時の様々な支援を知ることができ、勉強になりました。ありがとうございました。</p>
6	<p>永野先生へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大変貴重なお話をありがとうございました。災害時、具体的にどのような支援ができるか大変わかりやすくお話頂き、また、作成された資料も惜しみなく開放して下さる姿勢に感銘を受けました。</li> <li>・防災の知識を高めたく、早々永野先生の本を購入して読んでみたいと思いました。</li> </ul> <p>防災委員の方へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災委員会は普段どのような活動をされているのでしょうか。以前キャラバン隊に登録していたが家庭の事情で脱退した。再登録する方法をご存知でしょうか。</li> </ul>
7	<p>大変貴重な講演でした。講師の熱意と積極的かつ具体的な取り組みに、とても感心いたしました。実際に、支援カードは手にしたことがあり、その製作者であったことは、驚きでした。建築士でも、もっとネットワーク構築や知見、情報の共有が必要だと感じました。引き続き、セミナーだけでなく、講師のお話にありましたように、事前の研修会が開催されるとなお良いと思います。ありがとうございました。</p>

8	<p>令和元年 台風19号で床上浸水の被害にあい これから来ると思われる大災害に備える事が必要と思っています。</p> <p>始めてZOOM研修への参加でしたが、被災地の立場になって考えることができ、素晴らしい内容でした。「被災者の気持ちが明るくなることは必要で大事な事!」と言っていたのは、本当にその通り!と思いました</p>
9	<p>目から鱗のような講演でした。災害支援の思い描いた理想を形にしている。ここまでになるには、相当な努力と挫折があった事と思います。永野先生が、惜しみなく資料を提供して下さる事に 同志を増やさなければいけないと言うメッセージを強く感じました。被災者の悩みは、多岐に渡りそれぞれに相談に行く方法も時間もない。逆に相談者が個々に研鑽し また 他業種間で連携し短い時間で安心を得られる。そのような支援活動がやはり出来るのだ。出来る様、頑張りたいと思うパワーを頂きました。ありがとうございました。</p>
10	<p>被災地相談の状況について お話を聞いてイメージ出来て良かったです。</p>
11	<p>災害時の支援活動をどのように手掛けて行けば良いのか知識を得たく参加させていただきましたが、初期の取組から被災者相談まで 具体的事例を示されてのご講義で、大変参考になりました。</p>
12	<p>私は建築士ではないですが、災害時の住宅相談事業の仕事に携わっており、今回のセミナーに参加させていただき 本当に感謝しております。</p> <p>初めて聞く内容も多く、とても勉強になりました。ありがとうございました。</p>
13	<p>各士業からみた 防災・災害復旧の内容と深さの違いに感動を覚えました。</p> <p>ありがとうございました。</p>
14	<p>シリーズ化していただきたいなと思いました。</p>
15	<p>すごく勉強になりました。情報が多く入手出来て良かったです。</p>

16	<p>支援に当たる場合士業の枠を超えて下さいとの先生の意見は、ぐさりと来ました。 災害時の国の支援制度をよく学び、出来るだけ多くの人に伝えなければならないと思いました。 申請主義という言葉は初めて知りましたが、支援における平等を考えると、財源が大きな理由かと思いますが、改めて貰いたいものだと感じました。 支援の初動における、支援活動に参加できる方のメーリングリストが有効であること。 支援制度の説明会を平時に行っておき、災害時に再度聞くようにすると相談者として落ち着くことが出来るのではないかと感じました。 現地相談は、すべて当日Googleフォームに担当者が入力し、相談担当者は過去の相談がすべて閲覧できる形にしている事が凄いと感じました。 学ぶことが多く1時間半が凄く短く感じ、学び足りない事が多くあるように感じました。 支援活動に重要なツールをまず学ぶ。そして相談員になる方全員でその内容を共有する必要性を強く感じました。</p>
----	---